

てんざい新刊

18.5.No.251
発行所 岡山県 倉敷市
責任者 岡田 誠
0883-88-5292

池田校校祖
谷分校跡地
「本」が……
いつでも
OPENです

あいうおに

春

入学式には桜を散らしての程、春は走り抜けに様々な気候が続いて、山野草も次々に咲きはじめる。ヤクナゲが咲いてくる。春には、タラの芽をはじめとし、山菜が出はじめて、葉こみの一ツばのびすが、今年も早く出る木もあるし、なかば芽も出さばかりりして、どうも、あつたに程取れず、少々苦勞しました。花では、今年も一番目立ったのは、椿の赤です。どの椿の木も、いっぱい花をつけていて、印象が強いです。

夏

白は、少なかった様でした。気温が高くなるからか、ヤマヤクナの白もあつという間に散らした様におもいます。それにしても、やはり春から夏にあけこの山々は、日一日と緑が深くなり、実に気持ちよい美しい山谷を感じて暮らせるのだから、文句も言えませんが。

みんなウツさ

そういえば、こんな歌があつたのを思い出した。
「そうさ、みんなウツさうさ」

ユキモクソウ



また、ヤマブキの黄色もよく見えます。逆にタムシバの

それ程、毎日毎日、ウツさばかりのコース。神戸製鋼、東芝の一流企業からはいり、次々とウツさがウツさを重ねて平気な顔でいられるんが出てくる。その上、「非国民」と呼ぶ人を出たりと、まことにあかしの社会になつたもんだ。ますます、世界から信頼を失う国になつてしまふのは、びびりださうな。国政があかしくこと、地方から、何の音も出ないのさ。また不思議といえれば、不思議。本当に、何を、誰を信じればいいのか。



〜キツツツツ〜